学校番号	408

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　精選古典探究」　（第一学習社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業中は三つの対話（教材との対話・自分との対話・他者との対話）に取り組みましょう。
・失敗や間違いこそ大事な学びです。普段の授業は練習試合、一緒に学ぶクラスメイトはライバルであり、チームメイトでもあります。協働しながら、学びを深めていきましょう。
・学んでいったことから、更に自ら問いを立てながら、学びを広げていきましょう。読書は皆さんの世界を広げるための大きな手段となります。
・授業の中のみならず、皆さんの周りにある普段の「言葉」から意識を向けてみましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　我が国の歴史の中で継承されてきた言語文化に対して理解を深め、また、その価値に気づき、生涯にわたる社会生活に必要な語句や語彙を増やすことができる。
【思考力、判断力、表現力等】
　文章の特徴を的確にとらえたり評価したりしながら、作品が成立した背景や他の作品などとの関係、先人たちのものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、解釈や想像を、また、自身のものの見方や考え方、感じ方を深めることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
　国語の学びを通して、他者のさまざまな読み取りや考えがあること、言葉の持つ価値への認識を深め、読書に親しみながら、深められた自らの考えをより的確に伝達しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の中で継承されてきた言語文化に対して理解を深め、また、その価値に気づき、生涯にわたる社会生活に必要な語句や語彙を増やすことができている。	文章の特徴を的確にとらえたり評価したりしながら、作品が成立した背景や他の作品などとの関係、先人たちのものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、解釈や想像を、また、自身のものの見方や考え方、感じ方を深めることができている。	国語の学びを通して、他者のさまざまな読み取りや考えがあること、言葉の持つ価値への認識を深め、読書に親しみながら、深められた自らの考えをより的確に伝達しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	単元1　随筆(一) 世界を見方、今昔 ［教材］枕草子等	a:語句・語彙の量を増やし、読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:古典に表れたものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:今昔の相違について、主体的に考えを深めようとしている。	定期考査	定期考査 パフォーマンス課題	学びの地図 パフォーマンス課題
	単元2　漢詩 日本における漢詩 ［教材］中国の詩、日本の詩等	a:作品の種類や特徴や、我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]:内容を解釈するとともに、構成や展開、表現を評価することができている。 c:我が国の文化の特質について、主体的に考えを深めようとしている。	定期考査	定期考査 パフォーマンス課題	学びの地図 パフォーマンス課題
	単元3　日記 平安朝における「物語」の位相 ［教材］更級日記	a:語句・語彙の量を増やし、文語の決まりについて理解を深めている。 b[読]:古典を多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりできている。 c:平安朝における物語の位相について、主体的に考えを深めようとしている。	定期考査	定期考査 パフォーマンス課題	学びの地図 パフォーマンス課題
二学期	単元4　随筆(二) 中世的無常観の世界 ［教材］徒然草、方丈記	a:語句・語彙の量を増やし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:作品の成立背景や作品同士の関係を踏まえて、内容を解釈したり、作品の価値について考察したりできている c:中世における無常観について、主体的に考えを深め、伝達しようとしている。	定期考査	定期考査 パフォーマンス課題	学びの地図 パフォーマンス課題
	単元5　物語 「戦場」の文学 ［教材］平家物語	a:語句・語彙の量を増やし、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確にとらえ、内容を的確に捉えることができている。 c:「戦場」に生きた武士について、主体的に考えを深め、伝達しようとしている。	定期考査	定期考査 パフォーマンス課題	学びの地図 パフォーマンス課題
	単元6　歴史書 古典の実像 ［教材］史記	a:語句・語彙の量を増やし、訓読の決まりについて理解を深めている。 b[読]:作品について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりできている。 c:他者と協働しながら、登場人物の実像について、主体的に考えを深め、伝達しようとしている。	定期考査	定期考査 パフォーマンス課題	学びの地図 パフォーマンス課題
三学期	単元7　評論・思想 今に生きる名言・名句 ［教材］風姿花伝・玉勝間・論語等	a:語句・語彙の量を増やし、言葉の変化や、現代の言葉への影響について理解を深めている。 b[読]:さまざまな作品をもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:他者と協働しながら、「古典」について、主体的に考えを深め、伝達しようとしている。	定期考査	定期考査 パフォーマンス課題	学びの地図 パフォーマンス課題
	単元8　俳諧 近世俳諧の工夫 ［教材］春夏秋冬(近世俳諧)、三冊子等	a:俳諧の特徴や表現の特色について理解を深めている。 b[読]:書き手の考えを捉えて内容を解釈するとともに、作品の構成、表現の特色について評価することができている。 c:他者と協働しながら、近世俳諧の工夫について、主体的に考えを深め、伝達しようとしている。	定期考査	定期考査 パフォーマンス課題	学びの地図 パフォーマンス課題

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・読むこと　　…　（　７０　）時間